

「草の根無償資金協力」

サンパウロ州
「サント・アンドレ市エリ・ポローネ福祉施設通学者車両整備計画」に係る
草の根無償資金協力の署名式について

在サンパウロ日本国総領事館

9月8日（火）、在サンパウロ日本国総領事館において「サント・アンドレ市エリ・ポローネ福祉施設通学者車両整備計画」に係る草の根無償資金協力の贈与契約署名式をマルセロ・デ・アキノ・エリ・ポローネ福祉施設理事長と当館鈴木誉里子総領事との間で行いました。

- 1 エリ・ポローネ福祉施設は1961年に移住者・路上生活者の支援を目的として設立された非営利社会福祉団体であり、1987年からは乳幼児を対象に全日制の保育及び就学前教育支援を提供しています。現在、職員約50人のもと、市の定める基準（乳幼児の障害の有無・家庭の経済状況・家族構成等）に基づいて社会的に脆弱な乳幼児200人超を優先的に無償で受け入れています。現在、同施設への通園には保護者による送迎が必要ですが、大部分の家庭が片道最大5kmの距離を公共交通機関・自転車・徒歩等で送迎せざるを得ない状況にあるため、乳幼児が天候や経済状況に左右されることなく安全に通園する手段の確保が喫緊の課題となっています。
- 2 本件協力は、エリ・ポローネ福祉施設において、通学車両（15人乗り、トヨタハイエース）1台を整備することにより、経済的困窮等により通学が困難な乳幼児の安全かつ安定的な通学環境の確保することを目的として、日本政府が61,752米ドルを限度に無償資金協力を行うものです。これにより同施設が提供する保育及び就学前教育サービスへのアクセス向上に寄与することが見込まれます。

【参考】案件の基本情報

案件名： サント・アンドレ市エリ・ポローネ福祉施設通学車両整備計画

被供与団体： エリ・ポローネ福祉施設

プロジェクト実施地： サント・アンドレ市ヴィラ・ルジタ地区

供与限度額：61,752米ドル

供与品目：通学車両（15人乗り、トヨタハイエース）1台

（問合せ先） 在サンパウロ日本国総領事館経済班 （0xx11）3254-0100

